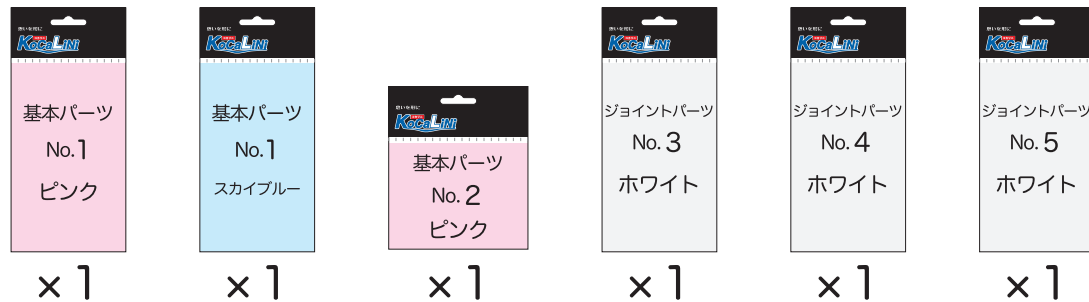


コカリニ  
KoCaLiNi

# アクセサリボックス



★下記パーツセットで作成可能です。(色を変更しても作成できます。)



## ※ パーツの種類

### 基本パーツ (2種類)



### ジョイントパーツ (4種類)



### プレートパーツ (3種類)



No.1 No.2

基本となるパーツです。このパーツにジョイントパーツやプレートパーツをつなげて形をつくっていきます。ツメの見える面が表面です。

【表】 【裏】

※表裏に注意!

No.3 No.4

幅が違います。つなげたい長さによって使い分けて下さい。

No.5 No.6

折り目がついているので鋭角につなげることができます。No.6はNo.5を4つつなげたもので、強度が必要な所などにご使用下さい。

※表裏に注意!

プレート A プレート B

プレート C

広い面積をカバーしたい時、モデルに小窓のようなアクセントをつけたい時などにご使用下さい。

## ※ つなぎ方とはずし方

つなぎ方

ツメ2本と押さえの間にジョイントパーツを入れ、「パチン」と音がするまで差し込んで下さい。

はずし方

- 1 ジョイントパーツを引き上げながら片方のツメからはずし、
- 2 もう一方をひねりながらはずします。

## ※ ポイント

ジョイントパーツやプレートパーツは自由に角度を変えることができます。また、重ねて3枚まで差し込むことができますので、強度を増したり、二方、三方につなげることができます。



## ※ 組み立て方と図内の表示

- ・まずはイラストどおりに基本パーツとジョイントパーツやプレートパーツをつなぎ合わせて下さい。
- ・『★』ほしマークはNo.4を表しています。No.3と間違えないように注意しましょう。
- ・『---』は谷折り、『---』は山折りを表しています。No.5とNo.6のみに表示されます。
- ・図内の『』はつながった状態のジョイントパーツやプレートパーツを表示しています。
- ・すべてつなぐことができたら、次は矢印の箇所をつないでいきます。矢印は色分けされていますので①→②→③の順に進めるとつなぎやすくなっています。
- ・矢印の箇所をすべてつなぎ合わせたら『①』の箇所にも『①』といった具合で対になる番号の箇所を順につないでいけば完成です。

つなぎ位置の表示

矢印

番号

- ① ① ~ 50 50
- ② ② ~ 50 50
- ③ ③ ~ 50 50

パーツ固有の表示

No.4

ほしマーク

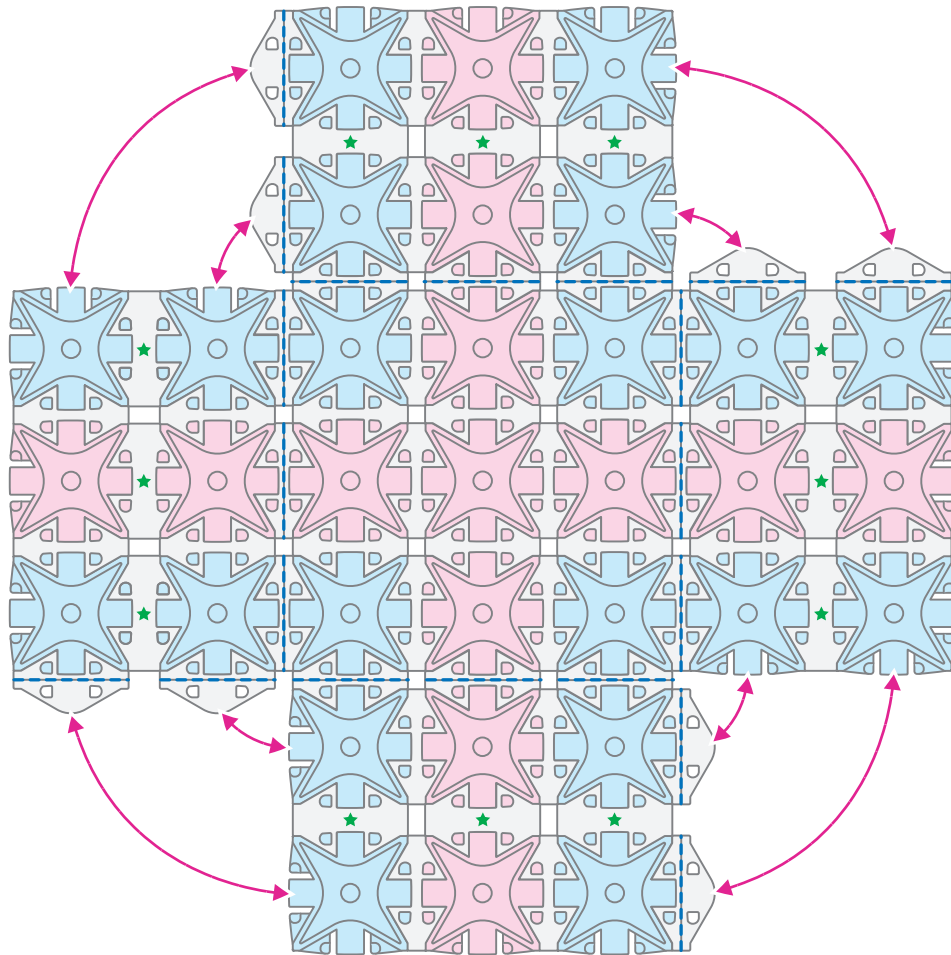
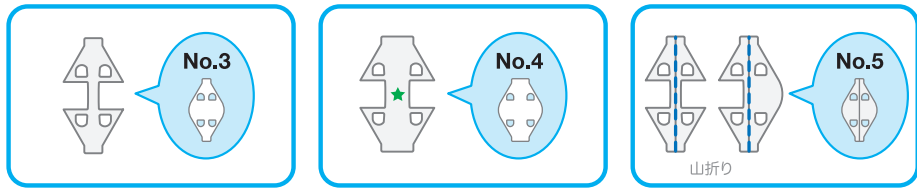
No.5・No.6

谷折り線 山折り線

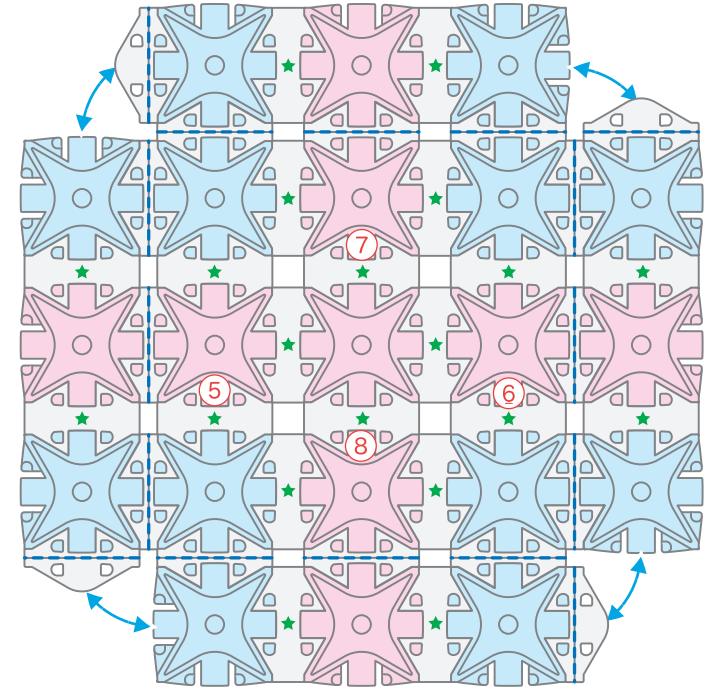
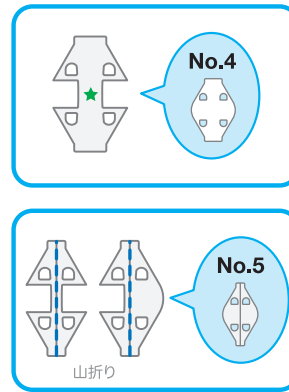
## 使用ピース数

パーツ	基本パーツ		ジョイントパーツ				プレートパーツ		
	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	A	B	C
ピンク	28	12							
スカイブルー	32								
ホワイト			30	34	55				

# A はこ



# B ふた



# C リボン

